

委員会等の会議録

1 会議名	愛南町内海地域審議会	
2 議題	(1) 新町建設計画の進捗状況について (2) 海業について (3) その他	
3 開催日時	令和6年2月27日(火) 10時00分から11時20分まで	
4 開催場所	愛南町役場内海支所 4階 多目的ホール	
5 傍聴者数	0人	
出席者		
6 委員氏名	木網 津波夫、那須 英治、金田 孝一、河野 照美 中田 元子、浪口 靖宏、小島 妙子	
7 担当所属	所属名	企画財政課
	担当職員 (職・氏名)	課長 清水 雅人 課長補佐 桑原 真也
8 その他の 出席職員	所属名	水産課、水産課海業推進室、内海支所
	出席職員 (職・氏名)	町長 清水 雅文 副町長 木原 莊二 課長 濱 哲也 室長 浜辺 隆博 支所長 横山 修治 課長補佐 浜田 晶子
議事内容(次ページから)		

発言者	発言内容
	(開会)
浪口会長	議題(1)「新町建設計画の進捗状況」について説明をお願いします。
桑原課長補佐	(新町建設計画の進捗状況について説明)
浪口会長	質疑等ありませんか。
全委員	(なし)
浪口会長	議題(2)「海業」について説明をお願いします。
浜辺室長	(海業について説明)
浪口会長	質疑等ありませんか。
那須委員	アコヤ貝の大量へい死について、説明資料の中で「これまでのノウハウを活用し、死なない稚貝の開発へ」とありますが、海洋資源開発センターが種苗生産した稚貝のへい死率はどれくらいになりますか。
浜辺室長	実際に赤変病などによる被害を踏まえ、優良品種の開発は海洋資源開発センターでして、今回のビルナウイルスが原因だということが分かってからは、同じ手法で更に強い貝を作りだしている最中です。へい死率は少しずつ下がっている状況ではありますが、すごく効果的かと言われるとまだまだ数字の改善をしなければいけないと考えています。
那須委員	聞くところによると、様々な種類の貝があって、海洋資源開発センターの稚貝もその一つだそうですが、ほかの貝に比べて成績が良いのでしょうか。
濱課長	令和5年度での海洋資源海洋センターの稚貝の70%が生存しており、ほかの貝に比べ生存率が高く、今までの技術と知恵を集約し少しずつ生存率が上昇してきています。

木網委員	<p>今、センターは1月孵化の貝を生産、販売していますが、ほかから買った12月孵化の貝は昨年の時点で一つも死んでいません。生産者としては11月か12月に孵化をしてほしいです。1月では遅いのではないのでしょうか。養殖業者の意見も汲み取ってほしいです。</p>
濱課長	<p>生産組合と話してもらって、その声を出していただきますようお願いいたします。</p>
浪口会長	<p>その他質疑等ありませんか。</p>
全委員	<p>(なし)</p>
浪口会長	<p>その他、町に対し全体での質疑等はありませんか。</p>
中田委員	<p>海のうつわに関係しますが、採用されたら良いな、雇用にもつながったら良いな、高速道路が柏まで延伸されたら須ノ川公園は置いていかれるな、などと思っていた中、新聞で不採用になったことを知り残念でした。</p> <p>せっかくこんなに青写真ができている中、不採用となったら今後活用されないのでしょうか。旧内海中学校や保育所や小学校の合併などについて話し合っていると思いますが、現段階で話はしているのでしょうか。</p>
浜辺室長	<p>海のうつわについては、B&G財団の「こういうものを作ってほしい」というものに+αで海業というコンセプトを投入しているので、建物という施設整備は別の話ではありますが、コンセプトはいろいろ使っていきたいと思います。</p>
金田委員	<p>内海中学校の海学習について、来月内海中学校が閉校になったらシーカヤックはどうなるのですか。御荘中学校で引き継いでほしいです。</p>
浪口会長	<p>以前にシーカヤックについては艇庫を整備しましたし、内海町時代に町づくりの関係で聞いたこともあるので検討しても良いのではないのでしょうか。別府市はテトラポットを利用して上手く海浜を作っています。須ノ川海岸が砂浜だったら国道56号沿いではすごいと思います。みんなが集まって来ると思います。</p>

<p>金田委員</p>	<p>内海中学校がずっとシーカヤックや珊瑚の調査を頑張ってきた成果は残してほしいです。</p>
<p>那須委員</p>	<p>サンパールの跡地を町が買い上げて、例えばホテルなどではできないものでしょうか。町内に旅館や民宿が不足しているように感じるので検討してみてもいいでしょうか。</p>
<p>副町長</p>	<p>一番心配したのは、破産宣告を受け廃墟となることでしたが、南レクが解体していることには感謝しています。今後の活用については南レクが検討していると思うので、町としては現段階では何も申し上げることはありません。</p>
<p>中田委員</p>	<p>先日、須ノ川地区で防災訓練をしましたが、家串保育所と柏保育所を合わせて20人もいない状況の中、南海地震があったら責任が取れる状況なのではないでしょうか。小学校は統合されていなくても保育所は統合するなど町で判断できないのでしょうか。</p>
<p>副町長</p>	<p>家串保育所と柏保育所の統合については、一昨年、保護者から町の考えを聞かせてほしいと要望があり、保健福祉課で話をしました。町としては統合について強要することは一切なく、保護者の考えに沿う旨を伝えたところ、是非町としての意向を聞きたいとのことでしたので、町長と私も一緒に行って保護者の皆さんと意見交換をしました。その時は、まだ柏小学校と家串小学校の統合があるという形で具体的に進んでいたため、「小学校が一緒になるのであれば保育所も一緒にしたい。」とのことでした。その時に令和6年度からという話も出ていましたが、年中の保護者の方から、小学校の統合と同じ時期に統合したいとの意見があり、ほぼ話がまとまっていなかった。ですが、今回の小学校の結果を基に、保留してほしいと文書で要望を受けた状況であります。</p>
<p>浪口会長</p>	<p>その他質疑等ありませんか。</p>
<p>全委員</p>	<p>(なし)</p> <p>(閉会)</p>